

和歌山縣報

第九百七號

明治四十二年九月六日

○告示

○和歌山縣告示第二百七十八號

第十回關西府縣聯合共進會構内取締規則左ノ通定メラレタリ

明治四十二年九月六日

和歌山縣知事 川上親晴

第十回關西府縣聯合共進會構内取締規則

第一章

第一條 第十回關西府縣聯合共進會構内取締ニ關シテハ共進會規則ニ據ルノ外尙本規則ニ依ルヘ

第二條 各門及各館ノ開閉ハ左ノ時限ニ據リ鐸ヲ鳴シテ合圖トス但夜間開場ヲ爲ストキハ各門閉

鎖ノ時限ハ午後十時トス

各館ノ開扉 午前八時

各門ノ開扉 午前九時

各館ノ閉鎖 午後五時

各門ノ閉鎖 午後六時

第三條 左記ノ者ハ本會構内ニ出入スルコトヲ得

一、觀覽券ヲ携帯スル者

二、本會ノ徽章ヲ佩用スル者

三、職務ノ爲メ出入スル憲兵、警察官、消防夫、郵便局集配人ニシテ成規ノ服裝ヲ爲ス者

四、優待券ヲ携帯スル者

五、入場券ヲ携帯スル出品人

六、門鑑ヲ携帯スル者

第四條 觀覽人ハ入場ノ際觀覽券ヲ會場正門門衛ニ示シテ入缺ヲ受ケ退場ノ際之ヲ門衛ニ渡スヘシ

優待券入場券門鑑ヲ携帯スル者ハ會場出入ノ際之ヲ門衛ニ示スヘシ

門鑑ヲ携帯スル者ハ會場通用門ヨリ出入スヘシ

第五條 構内ニハ特ニ本會事務所ノ許可ヲ受ケタルモノ、外車馬ヲ引入ル、コトヲ得ス

車馬許可證ハ出入ノ際之ヲ門衛ニ示スヘシ

第六條 館外ト雖モ建造物ノ附近又ハ危險ノ虞アリト認ムル場所ニ於テハ喫煙ヲ禁スルコトアル

ヘシ

第七條 構内ニ於テ遺失物ヲ拾得シタル者ハ該物件ヲ直チニ警察官派出所若クハ本會事務所又ハ

守衛ニ引渡スヘシ

第八條 物件ハ搬出證ナクシテ構外ニ搬出スルコトヲ得ス

搬出證ハ搬出ノ際之ヲ門衛ニ渡スヘシ

第九條 入場者ハ總テ場内揭示ヲ遵守スヘシ

第十條 本則ニ規定シタルモノ、外必要ノ事項ヲ生シタルトキハ臨時之カ命令ヲ爲スコトアルヘシ

第十一條 入場者本則又ハ本會事務所ノ命令ニ違背スルトキハ直ニ退場ヲ命スルコトアルヘシ

第二章

第十二條 休憩所、飲食店、廣告場、遊覽場、遊技場其他特殊ノ施設ヲ爲サントスルモノハ願書ニ其施設ノ事項、敷地及建物ノ坪數ヲ記載シ之ニ左ノ書類及圖面ヲ添付シ明治四十二年九月三十日限り本會事務所ニ出願スヘシ但本會事務所ニ於テ必要アリト認ムルトキハ左記各號ノ外更ニ書類及圖面ヲ提出セシムルコトアルヘシ

一、建物仕様ノ大要

二、全 經費概算

三、敷地及建物平面圖

四、建圖

五、名古屋市參事會ノ敷地使用ノ許可證

前項ニ依リ許可ヲ受ケタルトキハ工事ノ着手及竣工ノ期限ヲ定メ拾五日以内ニ本會事務所ニ届出ツヘシ但時宜ニ依リ期限ヲ指定シ又ハ之ヲ伸縮セシムルコトアルヘシ

第十三條 建設物ハ本會開會拾五日以前ニ竣工セシメ閉會後三十日以内ニ取拂フヘシ但其竣工及取拂ヲ爲シタルトキハ三日以内ニ本會事務所ニ届出檢査ヲ受クヘシ

第十四條 建設物工事ノ施工ニ關シテハ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

一、建設物ノ材料ハ總テ他ニ於テ切組シタル上敷地内ニ搬入シ組立チナス

二、工事ノ時間ハ午前七時ヨリ午後五時迄トス但定時間外ニ工事ヲ爲ス必要アルトキハ其事由

ヲ本會事務所ニ申出許可ヲ受クヘシ

三、工事中ハ本人又ハ代理人常時工事場所ニ在テ嚴重ニ職工人夫ノ取締ヲ爲スヘシ但代理人ノ

氏名ハ豫メ本會事務所ニ届出ツヘシ

四、工事場所ニ於テハ火氣ヲ禁ス但工事上火氣ヲ必要トスル場合若クハ生石灰其他發火ノ虞ア

ル工事材料ヲ使用セントスル場合ニ於テハ防火ノ方法ヲ具シ特ニ本會事務所ノ許可ヲ受クヘ

シ

五、工事場所ニ於テハ喫煙スヘカラス

六、工事ノ施工上ヨリ生スル各種ノ木屑類ハ毎日取片付ヲ爲シ常ニ散亂若クハ堆積セシムヘカ

ラス

七、建設物ノ屋根ハ不燃質物ヲ使用スヘシ

八、雇傭人及職工人夫其他總テノ取締ニ關シテハ敷地使用者其責ニ任スルモノトス

第十五條 建設物ノ工事着手前本會事務所ニ於テ臨時必要ヲ生シタルトキハ曩ニ附與シタル許可

ヲ取消ス事アルヘシ

第十六條 許可ヲ受ケタル圖面又ハ仕様書ニ依リ建設シタルモノト雖モ危險ノ虞アルカ又ハ風致

ヲ害スルモノト認メタルトキハ何時ニテモ之カ改修ヲ爲サシムルコトアルヘシ

第十七條 物品ノ販賣者又ハ遊覽場、遊技場、休憩所其他等ノ事由ニ以テスルモ構内ニ於テ他人

ヨリ料金ヲ受クル營業者若クハ行爲者ハ豫メ其料金額表若クハ物品ノ價格表ヲ作製シ本會事務所ノ認可ヲ受クヘシ

本會ニ於テ必要アリト認ムルトキハ何時タリトモ販賣物品ノ見本ヲ徴シ若クハ之ヲ検査スルコトアルヘシ

前項検査ノ結果衛生ニ有害ナリト認メタル物品ハ直ニ場外ニ搬出セシメ又ハ價格不相當ナリト認ムルトキハ之カ變更ヲ爲サシムルコトアルヘシ

第十八條 飲食店、遊覽場、遊技場又ハ休憩所等ノ經營ヲ爲スモノハ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

一、飲食物其他器具等ヲ精撰シ常ニ建設物ノ内外ノ掃除及撒水ヲナシ便所下水等ヲ清潔ニシ塵芥ヲ滞留スヘカラス

二、第十七條第一項ノ定額表ハ之ヲ見易キ箇所ニ揭示シ置クヘシ

三、觀覽人ヲ猥リニ呼入レ又ハ需メナキ飲食物ヲ供シ又ハ需メアルモ飲食物ヲ構外ヘ持運フコトヲ許サス

四、店舗及遊覽場、遊技場、休憩所等ノ營業時限ハ午前九時ヨリ午後五時三十分迄トス但夜間開場ノトキハ午後九時三十分迄トス

五、店舗及遊覽場、遊技場、休憩所等ハ毎日閉鎖ノ際一定ノ場所ニ於テ叮嚀ニ火氣ヲ消シ掛員ノ臨檢ヲ受クヘシ

六、店舗及遊覽場、遊技場、休憩所等ノ閉鎖後ハ常ニ男子一名以上ニテ各自建物ノ管守ヲナスヘシ但戸締ナキ建物ニテ本會事務所ニ於テ管守ノ必要ナシト認メタルモノハ此限ニアラス

七、點火ハ電燈又ハ瓦斯燈ノ外使用スルコトヲ得ス但特ニ本會事務所ノ許可ヲ得タルモノハ此

限ニアラス

第十九條 私設物建設ノ許可ヲ受ケタルモノハ之ヲ他人ニ讓渡若クハ轉貸シ又ハ自己ノ名義ヲ以

テ他人ヲシテ其業務ヲナサシムルコトヲ得ス

第二十條 構内ニ於テ營業スルモノハ開會中本會事務所ノ許可ナクシテ休業スルコトヲ得ス

第二十一條 私設物建設ノ許可ヲ受ケタルモノ本則又ハ本會事務所ノ命令ニ違背スルトキハ許可

ヲ取消シ又ハ業務ヲ停止スル事アルヘシ

前項ニヨリ許可ヲ取消シタルトキハ其建設物ノ取拂ヲ命シ若クハ相當ノ處分ヲ爲スコトアルヘシ

第二十二條 構外ト雖モ事務所ノ許可ヲ受ケタル本會敷地内ニ建設物ニ對シテハ本章ヲ準用ス

○和歌山縣告示第二百七十九號

左記ノ種牡牛ハ其使用ヲ廢シタリ

明治四十二年九月六日

和歌山縣知事

川上親晴

| | | | | | |
|-----------------|------|----|------|------|-------------------|
| 種牡牛使用廢止 年月日 | 類種 | 年輪 | 毛色 | 高さ | 所有者住所氏名 |
| 明治四十二年 八月廿九日 | エアシヤ | 五年 | 白褐雜班 | 四尺六寸 | 伊都郡紀見村大字辻 木村寅吉 |

○和歌山縣告示第二百八十號

左記ノ通漁業組合地區ノ變更ヲ認可セリ

明治四十二年九月六日

和歌山縣知事 川上親晴

組合名 日高郡三尾浦漁業組合

變更地區名 日高郡三尾村

右明治四十二年九月四日認可

○和歌山縣告示第二百六十三號

兵庫縣美方郡兎塚村ノ内宿村ニ於テ本月九日和種牝牛一頭氣腫疽ニ罹リ全十日斃死セシ旨通知アリ

明治四十二年八月廿一日

和歌山縣知事 川上親晴

○通牒照會

○依命通牒

内五第四三二六號一

明治四十二年九月六日

内務部長 相良步

郡市長殿

町村役場御中

害蟲驅除豫防督勵ニ關シ左記依命通牒候也

一、本年ハ移植以後ニ於ケル天候極メテ適順ニシテ氣温高キヲ以テ稻作ノ發育頗ル良好ニシテ今後ニ於テ著シキ異變ナキ限リハ充分ナル收穫ヲ得ラル、見込ニ有之候然ルニ今回農商務省ヨリ當廳ヘノ通牒ニ依レハ各府縣ヨリノ報告ニ徴スレハ本年ニ於ケル稻作ノ害蟲特ニ螟蟲ノ發生ハ例年ニ比シ著シク多キ趣ニ有之候且又過般來害蟲驅除豫防督勵ノ爲當廳吏員ヲ各郡ヘ出張セシメタル復命ニ依リモ螟蟲ノ發生多大ナル趣ニ有之右ニ關シテハ既ニ夫々遺憾ナク御督勵中ノ事トハ被存候得共苟モ之カ驅除豫防ヲ懈ルニ於テハ不測ノ損害ヲ來スヘキハ必然ノ事ト存候而シテ目下螟蟲第二回稻莖蝕入時期ニ際シ尤モ輕便ニシテ効果多キ稻枯穗莖切採方法實施ノ最良季節ニ相迫リ居候此切採方法ハ枯穗莖ノ初發ニ切採セハ勞力少クシテ效果最も多キモ從來ノ成績ニ徴スレハ農家ノ多クハ其着手ヲ遷延シ非常ナル枯穗莖ノ發生ヲ見ルニ非サレハ切採ニ着手セサルノ實例尠シトセス甚々遺憾ノ至ニ付充分其時機ヲ注意セシメ之カ勵行ヲ期セラレ度由來枯穗莖ノ切採ハ單ニ本年ノ被害ヲ減退セシムルノミナラス明年ニ於ケル螟蟲ノ發生ヲ減少セシムル唯一ノ良法タルハ今更言テ俟タサル次第ニ行一般農民ニ對シ極力督勵ヲ加ヘ悔テ後日ニ貽スルカ如キコト無之様御措置相成度

○ 辭 令

○ 明治四十二年八月三十一日

給七級俸 當分月俸
四十二圓

月手當八圓給與

○明治四十二年九月二日

農林學校武藝教師

辻 助次郎
松本德之助

(各通)

動八等

梅谷光太郎
富屋宇之助
北田茂左衛門
山本豊壽郎

臨時和歌山縣蠶病豫防吏員ヲ命ス

日給七拾錢

明治四十二年和歌山縣立田邊中學校水泳教師ヲ囑託ス

脇村民次郎

手當トシテ金貳拾圓給與

和歌山縣立田邊中學校教諭心得ヲ命ス

赤坂嘉藏

月俸參拾圓給與

○明治四十二年九月三日

內務部第五課勤務ヲ命ス

和歌山縣屬

月澤 增男

內務部第六課勤務ヲ命ス

和歌山縣屬

南木 賤哉

兼任和歌山縣屬

技手

正田 三郎

給五級俸

內務部第二課勤務ヲ命ス

九級下俸給與

願ニ依リ職務ヲ免ス

第二工區出張所主任ヲ命ス

第一工區出張所主任ヲ命ス

第四工區出張所主任ヲ命ス

第三工區出張所主任ヲ命ス

和歌山縣土木技手ヲ命ス

八級下俸給與

第三砂防工營所主任ヲ命ス

六級下俸給與

八級上俸給與

任和歌山縣屬

給月俸拾貳圓

內務部第六課勤務ヲ命ス

任和歌山縣屬

給月俸拾八圓

內務部第一課勤務ヲ命ス

土木技手 正田三郎
土木技手 月澤増男

技手 塚田錦五郎
技手 與田喜知藏

技手 中筋千代吉
技手 永井定雄

土木工手 奧住吉

土木技手 萩原菊次郎
土木技手 宮野清一

技手兼屬 田中英夫

西牟婁郡書記 山野井俊章

○觀象

自九月一日至九月三日氣象

(和歌山測候所觀測)

| 種目 | 前年 | | 本年 | | 前年 | | 本年 | | 前年 | | 本年 | |
|------|-----------------|---------------------|-------|--------------------|-------------------------------|-------------------------------|------|------|------|------|------|------|
| | 九月一日 | 九月二日 | 九月一日 | 九月二日 | 九月一日 | 九月二日 | 九月一日 | 九月二日 | 九月一日 | 九月二日 | 九月一日 | 九月二日 |
| 平均氣壓 | 七五九耗七 | 七五六耗八 | 七五九耗三 | 七五九耗四 | 七五六耗九 | 七五八耗五 | | | | | | |
| 平均氣溫 | 二四度七 | 二六度一 | 二二度七 | 二六度四 | 二五度〇 | 二六度九 | | | | | | |
| 最高氣溫 | 二八度五 | 三〇度〇 | 二五度〇 | 三〇度七 | 二九度六 | 二九度八 | | | | | | |
| 最低氣溫 | 二二度三 | 二二度三 | 二二度三 | 二二度〇 | 二二度八 | 二二度八 | | | | | | |
| 最多風向 | 北東 | 西 | 東 | 南 | 北東 | 南 | | | | | | |
| 平均風力 | 二米八 | 一米九 | 二米六 | 二米二 | 六米二 | 五米八 | | | | | | |
| 天氣 | 曇微雨 | 曇後雷雨 | 雨 | 曇微雨 | 中晴 | 曇驟雨 | | | | | | |
| 降水量 | 〇耗〇 | 七耗七 | 五耗〇 | 〇耗〇 | 〇耗四 | 一二耗四 | | | | | | |
| 記事現象 | 早朝微雨 ノ雷鳴午後雷雨 | 曉間及正午前東寄 ノ雷鳴午後雷雨 | 終日降雨 | 曉間及正前南西 ニ雷鳴午後微雨 | 曉間降雨夕刻虹霓 ヲ映ス夜間北々東 ノ強風吹ク | 終日時々驟雨午后 二時及夜間南并ニ 南西ニ雷鳴 | | | | | | |

和歌山縣報

第九〇七號

明治四十二年九月六日

(第三種郵便物認可)

一一一

明治四十二年九月五日印刷
明治四十二年九月六日發行
明治四十二年九月十三日發行
明治四十二年九月十八日發行
明治四十二年九月二十一日發行
明治四十二年九月二十七日發行
明治四十二年九月三十日發行

和歌山縣知事官房

印刷人 和歌山市北休賀町六番地
和歌山市北休賀町六番地